

フジモト工業株式会社 金属を基盤としたインテリア家具の新商品デザイン

令和7年度デザインマッチング事業

デザイナー・クリエイターの皆様へ

このマッチングシートは、本事業の参加企業から提出されたデザイン案件の概要です。マッチング（デザイン提案）したい企業を選ぶ際の参考にしてください。

（※複数企業への応募も可能です）

1. 企業の概要

企業名	フジモト工業株式会社
代表者職氏名	代表取締役 藤本吉孝
業種	製造業
所在地	〒714-2111 岡山県井原市芳井町吉井 3603
事業内容	フジモト工業株式会社は、1985年の設立以来、板金加工および金属部品製造の分野で確かな実績を積み重ねてきた企業です。長年培った技術力を基盤に、精密板金加工では多品種・小ロットから量産まで柔軟に対応し、高精度かつ高品質な製品を安定して提供しています。 また、設計段階からの技術支援を通じてお客様の課題解決に貢献し、最適な加工方法や生産プロセスを提案することで高い評価をいただいております。さらに、独自の品質管理体制を整備し、短納期と信頼性を両立させることで、幅広い産業分野から厚い信頼を獲得してまいりました。 現在も先端設備の導入や人材育成にも積極的に取り組み、ものづくりの高度化と効率化を推進するとともに、地域社会の発展にも寄与できる企業を目指しています。 【企業 HP】 http://www.fujimoto-kogyou.jp/work.html

フジモト工業株式会社 金属を基盤としたインテリア家具の新商品デザイン

自社技術	最新鋭のレーザー加工機やプレス機を導入し、鉄・ステンレス・アルミといった多様な金属の材質を高精度かつスピーディーに加工可能です。 切断・曲げ・溶接から組立、さらにメッキや塗装仕上げまで一貫対応できる体制を整えており、品質・納期・コストのすべてで高い競争力を発揮しています。 農機具や建設機械、半導体製造装置など幅広い分野で培った実績と信頼を背景に、難易度の高い要求にも確実に応える技術力が当社の誇りです。 今後も設備投資と人材育成を積極的に推進し、ものづくりの革新と地域社会への貢献を力強く実現しています。 【製作事例】 事務機器部品 (SUS 材) 建設機械部品 (スチール材) 環境機器部品 (スチール材) 電子機器部品 (スチール材)
-------------	---

フジモト工業株式会社 金属を基盤としたインテリア家具の新商品デザイン

2. デザインマッチング案件

カテゴリー 選択してください	☒【新規開発】新商品のデザイン（企画段階や設計・試作段階でも構いません） ☐【改良】既存商品を刷新するためのデザイン
デザイン案件 の概要	※デザインしてもらいたい商品の概要など、現段階で決まっていることを情報公開しても差し支えない範囲で記入してください。 北欧風デザインをベースにしたインテリア家具を提案してください。 弊社では新ブランド「Hygge」を立ち上げます。「Hygge」ブランドが目指すのは、金属という無機質で堅牢な素材を、暮らしに温もりと安心を与えるインテリアへと昇華させることです。「Hygge」ブランドの詳細は別紙を御覧ください。 主力商品は、リビングやダイニングを中心とした家具——例えばダイニングテーブル、ローテーブル、シェルフ、チェア、照明スタンドなどを展開します。分野は「金属を基盤としたインテリア家具」であり、住宅用に加えて、カフェやオフィスの商業空間でも活用可能なデザイン性を重視します。コンセプトは「堅牢さと居心地の融合」。金属の強さを基盤にしつつ、木材やファブリックと組み合わせることで、親しい人と過ごす“心地よい時間”を演出します。また、無駄を削ぎ落としたシンプルな北欧的デザインをベースに、どの空間にも馴染む汎用性を備えます。結果として「長く愛される家具」「生活を豊かにする空間づくり」を実現し、ブランド価値を高めていきたいと考えています。 ②自社技術で可能な加工、外注が必要な加工 フジモト工業では、板金加工を主体にレーザー加工・プレス加工・曲げ・溶接・組立といった工程を自社で対応しています。これにより精度の高い加工と柔軟な生産体制を実現しています。一方で、塗装やメッキなどの表面処理工程については自社設備を有しておらず、外部協力会社に依頼する体制を取っています。 ③現在の開発進捗状況 現在、「Hygge」ブランドは立ち上げ準備段階にあります。ブランド名とコンセプトは既に確立し、鉄の堅牢さと北欧的な温もりを融合させた家具を展開する方向性を明確にしています。商品分野としては、ダイニングテーブルやチェ

フジモト工業株式会社 金属を基盤としたインテリア家具の新商品デザイン

	ア、シェルフ、照明など、暮らしを豊かにするインテリア家具を中心に検討中です。現時点では具体的な製品発表には至っていませんが、市場調査やデザインコンセプトの策定を進めており、2025 年度内に試作品開発へ移行する計画です。これから実際の商品化に向けて動き出す段階にあり、ブランドの世界観を共に形にしてくださるデザイナーを求めています。 (ブランドの詳細については、後掲の企画書をご参照ください。)
デザイナーに期待すること	※こういった使い勝手のデザイン、こういったイメージのデザインを提案してほしい。商品の企画段階からブランディング、販路開拓まで一貫通貫して関わってほしい。など、デザイナーに対する要望を記入してください。 当ブランド「Hygge」が目指すのは、金属という無機質な素材に温かみと心地よさを融合させ、長く愛されるインテリアを生み出すことです。 デザイナーには、素材特性を理解しつつ既成概念にとらわれない発想力と、生活に溶け込む実用性を兼ね備えた提案を期待します。家具単体の美しさにとどまらず、暮らし全体を豊かにする視点を持ってほしいと考えています。求める人物像は、北欧デザインや暮らしの心地よさに共感し、鉄や異素材の可能性に挑戦できる方。そして何より「自分自身が本当に好きだ」と思えるプロダクトをデザインできる方を強く求めています。

企画書

新ブランド立ち上げ案

ブランド名：Hygge（ヒュッゲ）

1. 立ち上げの目的

自社の金属の加工技術を活かし、デザイン性のある家具ブランドを立ち上げる

「Hygge（ヒュッゲ）」という名前に込めた、温かな雰囲気・心地よい空間を形にする
量産品にはない付加価値を提供し、新たな収益源を育てる

2. ブランドコンセプト

「Hygge」とはデンマーク語で、親しい人と過ごす温かな居心地の良い雰囲気を意味する
金属の持つ重厚感を活かしながら、木や革などの異素材を組み合わせ、暮らしに溶け込む家具を提供

金属＝冷たい、という固定観念を覆し、「金属でつくるあたたかい家具」をテーマとする

3. ターゲット

個人顧客：30～50代、デザインやライフスタイルにこだわる層

法人顧客：カフェ・ホテル・オフィスなど、空間デザインを重視する企業

共通ニーズ：大量生産ではなく、「ストーリーのある家具」「長く使える家具」を選びたい

4. 商品ラインナップ（例）

ダイニングテーブル（金属×木）

アイアンチェア（金属×レザー）

シェルフ・ラック（シンプルで堅牢）

照明器具（金属の曲線を活かしたデザイン）

オーダーメイド家具（法人案件対応）

5. 強み

金属加工における自社の長年の技術力

少人数体制による柔軟でスピーディーな製作

日本製ならではの品質と信頼性

「Hygge」という北欧由来の言葉を冠した、温かみのあるブランドストーリー

6. 今後の展開（ロードマップ）

- 1 年目：SNS 発信・展示会参加 → 認知拡大
- 2 年目：法人案件を強化（カフェ・ホテル導入）
- 3 年目：海外市場へ輸出開始、北欧デザイン市場へ挑戦
- 5 年目：安定的な売上 1 億円規模のブランドへ

まとめ

「Hygge」は、金属の家具を通して 温かみ・心地よさ・居心地の良い暮らし を提供する新しいブランドです。

初期投資は必要ですが、数値目標を明確に定め、3 年以内の黒字化・5 年で売上 1 億円を目指します。